

プロポーザル評価基準

1 審査機関

提出されたプロポーザルの審査は、令和8年度執行茨城県議会議員一般選挙臨時啓発業務委託に係るプロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）において行う。

2 最適プロポーザルの選定方法

- (1) 審査委員会は、見積価格が審査会の設定した見積限度額の範囲内である者のプロポーザルに対して、以下の点について評価を行い、最適プロポーザルを選定する。

ア 記述内容の具備

イ 提案内容の妥当性・有効性

ウ 実施能力

- (2) 審査委員会は、上記の点の評価による「内容点」と、見積価格による「価格点」を合算して「評価値」を算出し、原則として評価値が最も高いプロポーザルを最適プロポーザルとして選定する。

なお、同値の者が2以上ある場合は、当該提出者にくじを引かせて最適プロポーザルを選定する。

3 評価方法

- (1) 評価値の算出方法

内容点と価格点の合算とする。

内容点と価格点の比率は、900点对100点（1,000点満点）とする。

- (2) 内容点の算出方法

評価項目ごとに「A（非常に優れている）」～「E（記載なし又は実現困難である）」の評価を行い、配点に応じ算出した点数の合計値とする。

なお、プロポーザルに記載のない項目は内容点を与えない。

項目毎の内容点 = 配点 × 係数

評価	A (非常に優れている)	B (優れている)	C (標準的である)	D (劣っている)	E (記載なし又は 実現困難である)
係数	1.00	0.75	0.50	0.25	0

- (3) 価格点の算出方法

見積価格に応じ、以下により点数化する。

価格点 = 配点 × (1 - 見積価格 / 見積限度額)

4 評価項目

(1) 内容点項目

項目	評価内容
業務の理解度	本業務の基本的な考え方及び位置付けが適切に理解されているか。
提案内容	仕様書の各要件に対する提案が具体的に記載されているか、不足はないか。
実施体制	提案を実現する技術的・組織的能力は十分確保されているか。
工程計画	工程計画が妥当であるか。
業務実績	同種・類似業務について、豊富な経験・ノウハウを持っているか。

(2) 価格点項目

本業務に係る費用

プロポーザル評価個別表

委員名

- 【プロポーザル評価基準】
- 項目毎に、「評価」の欄に「A」から「E」、のいずれかを書き入れてください。
「A」・・・非常に優れている 「B」・・・優れている 「C」・・・標準的である 「D」・・・劣っている
「E」・・・記載なし又は実現困難である
 - 項目毎の内容点は、次の数式で算出します。 項目毎の内容点 = 配点 × 係数
係数： 「A」・・・1.00 「B」・・・0.75 「C」・・・0.50 「D」・・・0.25 「E」・・・0

項目	評価内容	配点	提案者 1		提案者 2		提案者 3		提案者 4	
			評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数
業務の理解度	本業務の基本的な考え方及び位置付けが適切に理解されているか。	100								
提案内容	仕様書の各要件に対する提案が具体的に記載されているか、不足はないか。	400								
実施体制	提案を実現する技術的・組織的能力は十分確保されているか。	150								
工程計画	工程計画が妥当であるか。	150								
業務実績	同種・類似業務について、豊富な経験・ノウハウを持っているか。	100								
内容点小計 ①		900								
価格点 ② 価格点 = 配点 × (1 - 見積価格 / 見積限度額)		100								
合計①+②		1,000								